



ならこくニュースレター

令和 5 年 10 月 10 日 Vol.8



奈良国立大学機構と両大学の取り組みについて、
今回は、主に、9 月の動きを中心にお伝えします。

————▼お知らせの種類▼————

- A. 両大学共通イベント B. 奈良教育大学の取組
C. 奈良女子大学の取組 D. 法人運営に関すること
E. 宮下学長から

//////////▼注目 Topics▼//////////

【A-4】「奈良市地域に飛び出す学生支援事業補助金」に両大学の学生の取組が
多数採択（9/12）

【A-5】【A-6】奈良国立大学機構国際戦略センターキックオフシンポジウム及
びイベントの開催（9/26、9/28）

【B-1】理数教育センター「サマースクールイン曽爾」を開催（8/29,8/30）

【C-5】令和 5 年度奈良ゾンタクラブ理系若手女性研究者奨励賞の授賞式を開
催（9/20）

【D-1】大学総括理事（学長）候補適任者の所信説明会の実施（10/4）



- A. 両大学共通イベント

【A-1】三菱みらい育成財団との対談を実施（8/28）

http://www.nara-ni.ac.jp/news/2023/230901_1.html

【A-2】知財セミナー「今さら聞けない特許の話を聞いちゃおう」を開催（8/31）

http://www.nara-ni.ac.jp/nara_colleges/news/2023/20230831/20230831.html

【A-3】奈良カレッジズ交流テラスにて、「H2A」ロケットの打ち上げのライブ
ビューイングを実施（9/7）

http://www.nara-ni.ac.jp/news/2023/230907_1.html

【A-4】「奈良市地域に飛び出す学生支援事業補助金」に両大学の学生の取組が
多数採択（9/12）

<https://www.city.nara.lg.jp/soshiki/4/181586.html>

【A-5】奈良国立大学機構国際戦略センターキックオフシンポジウムのプレイベントを実施（9/26）

<https://www.nara-ni.ac.jp/news/2023/231006.html>

【A-6】奈良国立大学機構国際戦略センターキックオフシンポジウムを実施（9/28）

https://www.nara-ni.ac.jp/news/2023/231006_2.html

<開催案内>

○アドバイザリーボードによる講演等の予定

https://naraportal.nara-wu.ac.jp/portal/index.html?bbs_id=3653&direct=1&module=office&controller=bbs&exec=detail（学内専用）

- ・ゲリット・バウアー氏（東北大学材料科学高等研究所教授・中国科学院大学教授）による講演「これからの大学院教育－ヨーロッパと日本の大学院の比較－」（10/24）

https://www.nara-ni.ac.jp/about/data/advisory_board/seminar_Bauer.pdf

- ・ゲリット・バウアー氏との意見交換会

内容：欧米とアジアにおける博士人材の社会での活躍、大学教育や研究の交流、社会制度や文化について

場所：奈良カレッジズ交流テラス

日時：令和5年10月25日（水）10:00～11:30

- ・中川政七氏（中川政七商店代表取締役会長）による講演と公開対話「自分の道を、自分で決める。」（11/14）

https://www.nara-ni.ac.jp/about/data/advisory_board/seminar_Nakagawa.pdf

B. 奈良教育大学の取組

【B-1】理数教育センター「サマースクールイン曽爾」を開催（8/29,8/30）

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/nara/20230911/2050014548.html>

【B-2】仮名書道研究室の学生と国語教育講座の橋本教授が、東登美ヶ丘小学校にて講座「木簡の名刺を作ってみよう」を実施（9/6）

<https://www.facebook.com/NaraUniversityOfEducation/posts/pfbid021Rgws-tZ5kBWVRVpcNHx6jTcGhBwFUVxT67p7jYg1mbAZtYQcjy2zVnN7a2Pnm2rWxl>

【B-3】書道教育専修2回生展「書門来福」を開催

<https://www.nara-edu.ac.jp/event/other/2.html>

<開催案内>

○ESD・SDGs 連続オンラインセミナー2023

第1回 及川准教授 「ESD と持続可能性～ESD/SDGs の潮流と防災・気候変動への取組」(10/14)

第2回 杉山研究員「ESD と生物多様性 ～春日山原始林の保全を通したESD の展開」(11/11)

第3回 宮下奈良教育大学学長 演奏：水野准教授 渡邊音楽教育専修3回生「ESD と感性・創造性 ～『こどものうた』を楽しみながら」(12/2)

第4回 加藤特任教授「ESD とことば～ESD に基づく日本語の観察と法則の発見」(2/24)

第5回 中澤教授「ESD と文化遺産 ～ならの世界文化遺産を生かした ESD の実践」(3/9)

スペシャルセッション「奈良教育大学 ESD・SDGs センター国際シンポジウム（オンライン配信）」(2/17)

https://www.nara-edu.ac.jp/ESDC/esd_sdgs/esd_sdgs_2023.html

C. 奈良女子大学の取組

【C-1】ダイバーシティ推進センター主催「奈良女子大学の現状とこれからを考える研修会」を開催（全15回）

第1回 榊理事長 「奈良国立大学機構奈良女子大学今後のビジョン」(9/13)

第2回 榎本事務局長 「奈良女子大学の置かれている状況・予算・評価・課題等について」(9/15)

第3回 川村人事課長 「大学教職員の働き方について」(9/20)

第4回 望月企画課長 「奈良カレッジズ連携推進センターの取組」(9/22)

第5回 林総務課長 「総務課の課題等について」(9/27)

※現在開催中、なお録画を後日オンデマンドにて配信予定

【C-2】広報誌「ならじよ Today」第40号を発刊(9/12)

<https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2023news/20230912.html>

【C-3】第2回社会連携センター研究会 「奈良県内中小企業の現状と課題」(9/14)

https://naraportal.nara-wu.ac.jp/portal/index.html?bbs_id=3621&direct=1&module=office&controller=bbs&exec=detail (学内専用)

【C-4】令和5年度奈良ゾンタクラブ理系若手女性研究者奨励賞の授賞式を開催(9/20)

http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2023news/20230925_1.html

【C-5】令和5年9月卒業式並びに学位記授与式を挙行（9/29）

<http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2023news/20230929/20230929.html>

【C-6】令和5年度秋季大学院入学宣誓式を挙行（10/2）

<http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2023news/20231002/20231002.html>

【C-7】高密度観測ネットワークによりインド北西部の大気汚染状況を初めて
定量化（10/3）

https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2023news/20231002_2.html

<開催案内>

○サイエンスドキュメンタリー映画 「アリの王国」の上映会

場所：奈良女子大学記念館

日時：令和5年10月8日（日）14:00～16:00

問い合わせ：共生科学研究センター

<https://blog.canpan.info/nwu-kyousei/archive/164>

○“知る・学ぶ・伝える equality” 連続講座

第1回 「ジェンダー平等に向けての男性学・男性性研究入門」

開催方法：オンライン（Zoom）、後日オンデマンド配信

日時：令和5年10月16日（月）13:30～15:00

講師：伊藤公雄氏

※参加費無料、要事前申込（締切：10月9日（月））

<https://gepo.nara-wu.ac.jp/lecture-meeting/equality/>

○記念館秋の一般公開

場所：奈良女子大学記念館

日時：令和5年10月30日（月）～11月5日（日）

9:00～16:30（入館は16:00まで）

※入場無料・予約不要

○三郷町×大和・紀伊半島学研究所 連携シンポジウム

講演・視聴会場：三郷町文化センター文化ホール

視聴会場：奈良女子大学理学部 G 棟 101 号室

日時：令和5年11月5日（日）12:55～16:35

共催：大和・紀伊半島学研究所、三郷町

<https://blog.canpan.info/yk-i/archive/18>

【D-1】大学総括理事（学長）候補適任者の所信説明会の実施
（10/4）

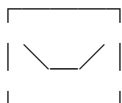
奈良教育大学：https://www.nara-ni.ac.jp/disclosure/oninstitute/senkou/pdf/setsumeikai_neu.pdf
奈良女子大学：https://www.nara-ni.ac.jp/disclosure/oninstitute/senkou/pdf/setsumeikai_nwu.pdf

【D-2】午前八時会（若手職員を中心とした意見交換会）の継続開催
・第5回（ワークライフバランスについて）

https://naraportal.nara-wu.ac.jp/portal/index.html?bbs_id=3734&direct=1&module=office&controller=bbs&exec=detail（学内専用）

【D-3】政策動向：高等教育の規模に関する中教審諮問

https://naraportal.nara-wu.ac.jp/portal/index.html?bbs_id=3863&direct=1&module=office&controller=bbs&exec=detail（学内専用）

「 E. 奈良教育大学 宮下学長から

「作曲家 西村朗先生を偲んで」

現代日本の作曲家として第一人者であった西村朗先生が亡くなりました。訃報が飛び込んだその日、私は終日仕事が手につかず、半月余りたつ今も哀惜の念と喪失感で先生の作品を聴き返すことすらできないでいます。

西村先生と私との出会いは、平成10年12月告示の中学校学習指導要領（音楽）作成の委員会でした。先生はほぼ毎回出席され、（勤務されていた）東京音大の図書館で音楽の教科書を調べて臨まれるなど、学校音楽教育に対する強い関心を持っておられました。同学習指導要領によって大きな転換が図られたことの一つは、目標が「音楽の…」から「音や音楽の…」として示されたことです。それにより、学習指導において音楽を構成する素材である「音」そのものへの注目が喚起され、音響、空間、間（ま）、余韻、静寂、といった要素を扱う実践が飛躍的に発展していきました。このことは、委員会での先生のご発言がきっかけとなっています。

その後、私は現場の先生とともに西村作品を教材とする指導プランを多く作成しました。先生の作品は難解とされる「現代音楽」でありながら、小学生や中高生でも感動を呼ぶものが多く、鑑賞者は魅惑的な空間に誘われ陶酔感がもたらされます。ピアノ曲＜トッカータ＞は低学年の小学生でも関心を示し、吹奏楽曲〈秘儀〉のシリーズは中高生でも多く演奏されます。また、『作曲家と

もに新しい音楽文化を創造しよう』という中学校 3 年生の単元（題材）では、
＜管弦楽のためのファンファーレ＞を鑑賞した中学生が西村先生へ批評文を送り、それに対してすぐにその学校に返事をくださるなど、音楽文化は鑑賞者が加わって創造・継承されていくことの理解を中学生にもたらししてくださいました（※）。

先生は大阪のご出身で、年末には必ず奈良を訪れ仏像の前でじっと佇むことをされていました（管弦楽曲〈迦楼羅〉もそうして作曲されたようです）。そんなこともあり、いつかは奈良国立大学機構にお招きし、伝統や芸術文化についての知見をいただきたいと、榊理事長ともお話ししていたところです。先生の作品は「ヘテロフォニー」というピッチやリズムの「ズレ」を用いたことが特徴的ですが、ヘテロフォニーという技法が先にあって表現されたのではなく、アジアの感性を音楽として表現する時にヘテロフォニーは先生にとって必然であったのだと思います。それは「バイオリンという西洋の楽器をなぜ東洋を題材とする楽曲に用いるのか」と私の愚問に対し、「バイオリンが西洋の楽器かどうかではなく、その音色が表現に必要なかどうかです」とのお答えと共通します。これらに表れる西村先生の理念は、Nara ISC を中心に本機構が目指す「国際キャンパス奈良」のコンセプト確立にとっても重要な視点になるものと思われます。

※（西村朗作品を教材とした指導事例）

<https://www.nara-edu.ac.jp/ADMIN/SOUMU/miyashit/miyashit-1.pdf>

（pp.248-252）

<https://www.nara-edu.ac.jp/ADMIN/SOUMU/miyashit/miyashit-2.pdf>

（pp.47-52）

▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲

バックナンバーは以下よりご覧いただけます。

<http://www.nara-ni.ac.jp/news/narakoku/index.html>

また、学内掲示板以外のメールでの配信をさせていただいている方で、

配信停止をご希望の方は、お手数ですが、

somu02@jimu.nara-wu.ac.jp まで、その旨お知らせください。

▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲